

第13回「送配電コンプライアンス委員会」議事要旨

1. 日 時

2024年1月17日（水）13:35～14:20

2. 委 員

一般送配電事業者（10社）の社長、送配電網協議会事務局長、外部より招聘した弁護士および公認会計士（各1名）

3. 議事要旨

（1）業界大相互チェック結果共有

<討議目的>

2023年度に実施した業界大相互チェックの結果、各社取組みの良い点や改善点、および今後の進め方について議論。

<討議内容>

- ・ 第一線の現場の悩みや問題意識を抽出し吸い上げる仕組みが機能しているか、しっかりと確認していくべきとの意見があり、各社の第二線において情報を吸い上げる取組が出来ているか確認していくこととした。
- ・ 第二線としてどのように第一線をサポートしているかについて、第一線が抽出したリスクや問題点を第二線へ単に報告するだけではなく、第二線が現場の仕事の中身を確認し、リスクや問題点を把握・抽出することにより第一線をサポート出来るよう、引き続き各社工夫のうえ取組を進めることとした。

（2）好事例の共有と各社対応策の進捗状況について

<討議目的>

業界大相互チェックで抽出された良い点と重複しない範囲で各社へ照会、集約した好事例の取組み、各社の対応策の進捗状況について、各社における今後の取組みの参考とし業界全体の底上げを図ることを目的として情報を共有。

<討議内容>

- ・ 各社の取組み内容について、これまでの委員会でマストと整理した取組内容の具体事例なのか、推奨事例なのかを区分し、その目安を定義したうえで、各社の取組みの行動指針への適合性を強化支援するためのガイダンスとしていくべきとの意見があり、今後、好事例の区分を定義するとともに、作成中の行動指針も含めガイダンスの体系を整理することとした。

以 上